

HEALTH

EDUCATION

MORE INCOME

企業のCSRにおける 社会貢献の取り組み

～無電化地域での貧困解消～

パナソニックグループ
5月16日

◆グループで目指す姿

物も心も共に豊かな理想の社会

◆ブランドスローガン

幸せの、チカラに。



動画視聴

◆社会のあるべき姿

誰もが自分らしく生き活きとくらす サステナブルな共生社会

◆重点テーマ

貧困の解消 
機会の創出による課題解決

環境 
会社・従業員の意識向上・行動変容

人材育成（学び支援） 
相互理解に基づく“サステナブルな共生社会の実現”に向けた学び支援

貧困の解消



機会の創出による課題解決



- ・無電化地域への支援
LIGHT UP THE FUTURE
- ・NPO/NGOへの支援
NPO/NGOサポートファンド for SDGs

環境



会社・従業員の意識向上・行動変容



- ・Panasonic ECO RELAY
for Sustainable Earth
- ・社員食堂へのサステナブル・シーフード導入
- ・各事業会社での環境活動

人材育成 (学び支援)



相互理解に基づく“サステナブルな共生社会の実現”に向けた学び支援

- ・キャリアデザイン力、課題解決力の育成
キッド・ウィットネス・ニュース (KWN)、私の行き方発見プログラム、パナソニックキッズスクールなど
- ・新興国における教育格差の解消
パナソニック スカラシップアジア
- ・世界各地での環境教育
Eco Learning Program
- ・従業員に対する 学びや実践の場を提供
社会課題講演会 (Social Good Meetup)、災害ボランティア育成講座、e-Learningなど

その他の取り組み

財団、芸術文化、科学振興、災害支援
(ほか)



国際科学技術財団
(日本国際賞)



パナソニック
教育財団



霊山顕彰会



日本工芸会



芸術文化支援



災害支援



福島「復興」応援
アクション

世界の貧困と無電化人口について

LIGHT UP THE FUTUREで解決を目指す“貧困”

BOP人口 約40億人
(Base of the Pyramid)

年3000ドル
以下の生活
している人口



多次元貧困 約13億人

金銭的指標とは
異なる「教育、
健康、生活水準」
に基づく貧困人口

サブサハラ (約6億人)

南アジア (約5.5億人)

絶対貧困 6.85億人
※2022年末

一定金額以下
(2.15ドル/日以下)で
暮らす人口

貧困解消に
向けた活動を

無電化地域に

- ・無電化地域では貧困人口が多い
(貧困と無電化の相関性)
- ・無電化人口はアジアで減少もアフリカでは停滞

アフリカでは、農村部
の電化率はほとんどが
30%以下

アジアで電化率が低いのは
ミャンマー。農村部での
電化率は26%。


**無電化人口
約7.6億人**

多 ← 無電化人口 → 少

【出典】

- ・絶対貧困：世界銀行
- ・多次元貧困についての人口/率：国連開発計画（UNDP）
- ・電化率・無電化率：IEA-World Energy Outlook 2023（国際エネルギー機関 調査データ）
- ・電化人口マップ：[Alliance for Rural Electrification](#)

BOPペナルティ・・・無電化地域の貧困層は生活コストが高い

(例)・商品購入：物流コストが高いため
商品が高い、品揃えが少ない

- ・交通：都心部までの移動コストが高い
- ・あかり：ケロシンランプで年間100ドル以上支出

「あかり」がない事で起こる不利益

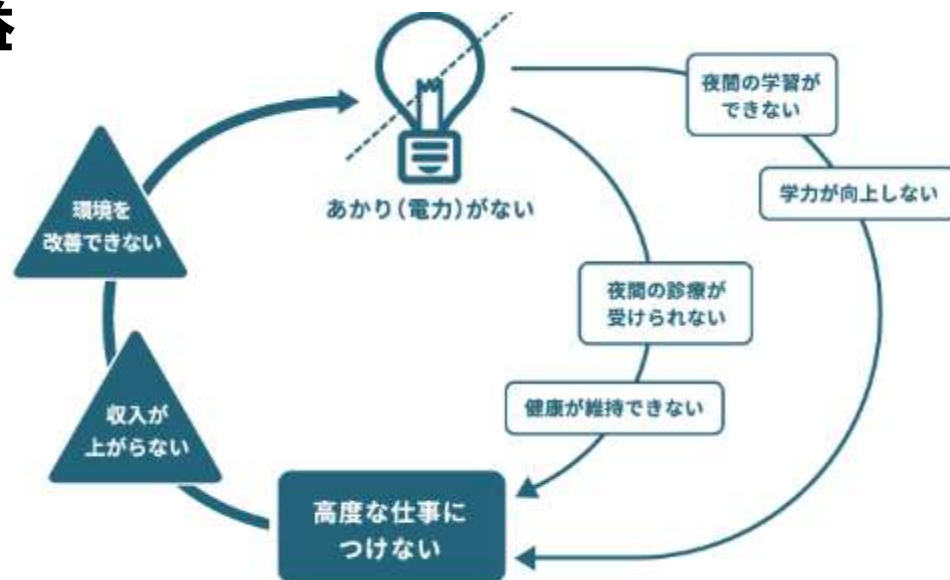
(例)・夜間の医療対応が困難
・夜間の学習時間が取りにくい

「健康維持」「学力向上」が困難

仕事につけない

収入が上がらない

貧困の連鎖から抜け出せない

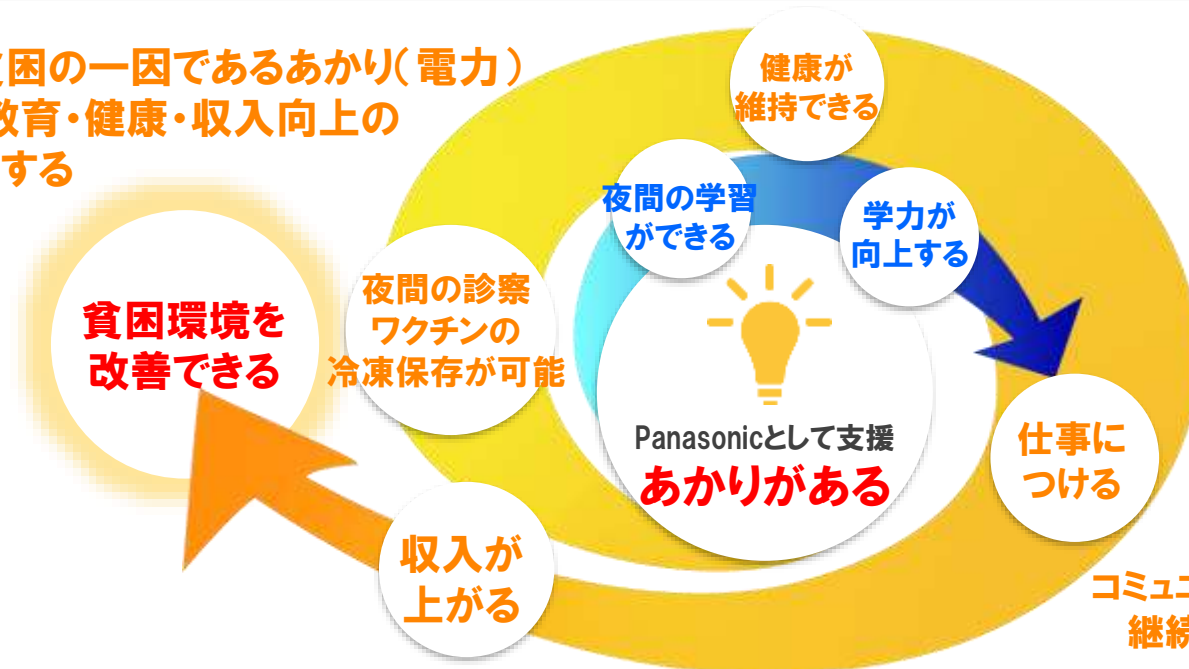


- ▶ この無電化地域の社会構造を変える取組みが必要
当社のあかり（電力）で何かお手伝い出来ないか？



あかりや電気がない事で貧困から抜け出せない無電化地域の方々の為に、パナソニックの再生可能エネルギーによるあかり/電力を、NGO/NPO・さまざまな国際機関と協力して届け、あかりを活用した現地での支援プログラムを通して、「教育」「健康」「収入向上」の機会創出をする事で、貧困のない持続可能な社会づくりに貢献する

無電化の貧困の一因であるあかり(電力)を提供し、教育・健康・収入向上の機会を創出する



LIGHT UP THE FUTURE



コミュニティの自助努力醸成で
継続的に自立・拡大可能

好循環を作り社会構造を変える

無電化地域の取組み 商品と支援プログラムの実施

6

当社の再生可能エネルギー のあかり/電力



ソーラーパネル・小型PSS



ソーラーストレージ



ソーラーランタン



現地での支援プログラム NGO/NPO、国際機関との協働

ケニア〔協働：ワールドビジョン様〕



学校菜園



夜間授業



夜間診療



インドネシア〔協働：ACC21様 YDD様〕



パッケージ化された加工商品



苗の栽培

ミャンマー〔協働：ARTIC様〕



配布冊子：ミャンマー語版「素直な心になれば」



生徒寮での学習

「社会的インパクト創出」➢「貧困の解消」へ向け
事業地ごとにハード/ソフトのインプット・活動内容と成果のプロセスを設計・実施



これまでの寄贈先と現在の活動地



ケニア

〔協働：ワールドビジョン様〕



PSS活動

【テーマ】

教育支援
生活向上支援
医療支援



ミャンマー

〔協働：ARTIC様〕



ソーラーストレージ

【テーマ】

図書館・
保育園 建設



カンボジア

〔協働：JELA様〕



ランタン寄贈

【テーマ】

教育支援
生活向上支援
医療支援



ケニア

〔協働：ワールドビジョン様〕



PSS活動

【テーマ】

塩野義製薬様
連携事業
産科棟用電力



ミャンマー

〔協働：ARTIC様〕



PSS活動

【テーマ】

生徒寮での
夜間学習による
進学率向上



ジブチ

〔協働：ICAN様〕



ランタン寄贈

【テーマ】

難民キャンプ支援
夜間灯り

モーリタニア

ギニア

シエラレオネ

リベリア

ニジェール

ナイジェリア

カメルーン

コンゴ民主

ウガンダ

ルワンダ

ブルンジ

ケニア

マラウイ

ジブチ

エチオピア

タンザニア

ネパール

バングラデシュ

インド

ミャンマー

タイ

ベトナム

ラオス

カンボジア

マレーシア

インドネシア

フィリピン

他の寄贈地

● ハイチ

● ガイアナ

エスワティニ

レソト

南アフリカ



マラウイ

〔協働：ワールドビジョン様〕



ランタン寄贈

【テーマ】

女子中高生教育
女子寮の灯り



インドネシア

〔協働：コペルニク様〕



ランタン寄贈

【テーマ】

女性の収入向上
女性の自立支援



ケニア

〔協働：UNFPA様〕



ランタン寄贈

【テーマ】

女性の収入向上
女性の啓蒙活動
女性の自立支援



タンザニア

〔協働：ワールドビジョン様〕



ランタン寄贈

【テーマ】

教育支援
収入向上



インドネシア

〔協働：ACC21様 YDD様〕



PSS活動

【テーマ】

農作物の加工品
生産・販売による
収入向上

●：ソーラーランタン寄贈国

PSS: パワーサプライステーション

貧困解消への インパクト



灯油ランプから立ち上がる黒い煙は
呼吸器に深刻なダメージを与える

灯油ランプの使用率

-37.7%



*ミャンマーの寄贈先団体ARTICの調査

日没後は暗くて勉強ができないため、
進学の可能性をあきらめてしまう

進級テストの合格率

57% ▶ **100%**



*ミャンマーの寄贈先団体
Saetanariによる集計

暗闇での出産や治療など
安心して医療が受けられない

明るい光の下で誕生した子ども

2,434人



*寄贈先団体セーブ・ザ・チルドレン・
ジャパンが、ミャンマーの出生数より推計

細かな作業が必要な手仕事は、
灯油ランプでは見づらく、非効率

あかりの下での年収

+約40%



*インドの寄贈先CALICO
によるインタビュー調査

環境面の インパクト



ソーラーランタンがない場
合、代替品の灯油ランプか
ら
排出されるCO2

約 **81,000** トン ▶ 0



© Panasonic Corporation

ソーラーランタンによって
創出された“CO2を排出
しない”クリーンエネルギー

約 **1,070** MWh

応援プログラム

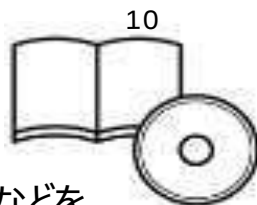
みんなで

“AKARI”アクション



一般の方もソーシャルアクションに参加できるプログラム

リサイクル募金



古本やCD・DVD、貴金属・ブランド品などを
、嵯峨野 株式会社が運営する寄付
サービス「きしゃぽん」を通じて買い取ります。



ご寄付頂いたものは“あかり”（ソーラーランタン）として無電化地域にお届け

これまでに10カ国、累計約5300台のソーラーランタンを寄贈
(ミャンマー、カンボジア、インドネシア、フィリピン、ネパール、ベトナム、ラオス シエラレオネ、南アフリカ、ジブチ)

最大の課題は、「無関心」であること。

課題を解決するためには、関心を高めるべく、
社会課題への理解とアクションを起こすきっかけづくり

社会貢献活動（ソーシャルアクション）への
参画をやすくすることで誰もが気軽に活動できる環境づくり

一人ひとりの小さなアクションが**世界の誰かの笑顔になる**ことを理解し、
参画してもらいたい

その小さなアクションのあつまりが**大きなうねり**になり
世の中を変えていく力の一助になれば

リサイクル募金（みんなでAKARIアクション）

<https://holdings.panasonic.jp/corporate/sustainability/citizenship/solution/akari.html>

リサイクル募金の仕組み

12

協働パートナー様

使い捨てない
循環型の取組みで
社会に貢献

リサイクル（環境保全）



パナソニック

あかりを無電化地域
に届ける活動で
社会に貢献

募金（貧困解消）

